

国分寺市にふるさとをつくる会

274号 令和7年1月1日発行

特定非営利活動法人

国分寺市にふるさとをつくる会

理事長 白木 昭憲

〒185-0024 東京都国分寺市泉町 2-6-2-404

TEL: 090-6034-4616 fax: 042-324-2125

E-mail: shiraki@way.ocn.ne.jp

新年あけましておめでとうございます

今年も引き続きご支援賜りたくよろしくお願ひ申し上げます

理事長 白木 昭憲

先ずふるさとをつくる会設立 22 年目を迎えるにあたり、設立以来今日まで、基幹事業であります子供たち対象の環境教育「森の自然塾」が継続して実施出来ています事を、ご報告申し上げます。昨年はコロナ感染拡大も収束し、久しぶりに全ての事業を予定通り実施することができました。

令和6年の活動状況

○森の自然塾は新年度の4月、小学校1～3年生を対象に小学校で募集、多くの応募者があり抽選を行い、年間11回計画どおり、国分寺市教育委員会の後援を頂き、実施することができました。

○近年、姿見の池緑地保全地域で開催されます、東京都環境局事業、自然体験作業・学習「里山へGO!」のプログラム企画・実施に協力、森の自然塾スタッフが担当し、主催者・参加者から高い評価を頂いています。

○関連団体は、地域の防犯・防災を目指し、継続実施しています。

令和7年度の課題とお願い

上記基幹事業を継続するにあたり環境教育指導者・スタッフの充実が急務であります。ご協力いただきたい事に関する情報を、

○国分寺市ホームページ「緑のボランティア制度」

○ふるさとをつくる会「会報」「ホームページ」

で発信しています。是非ご覧頂き、ご協力のほどよろしくお願ひいたします。

令和6年度から始まりました東京都政策「緑のまちづくり」の主旨をプログラムにおりこみ、環境保全・教育に邁進いたします。



エックス山
植物観察



姿見の池
竹水鉄砲



五小周辺
防犯パトロール



1月行事予定

6日(月) 防災推進の街づくり仲間の会
井戸端会議 9:30 室内プール前

8日(水) 森の自然塾運営会議
9:30 恋ヶ窪公民館

11日(土) ふるさとの会合同幹部会議
14:00 アクティココブンジ

15日(水) 日吉町町内会 定例会
13:30 地域包括支援センター
ひよし

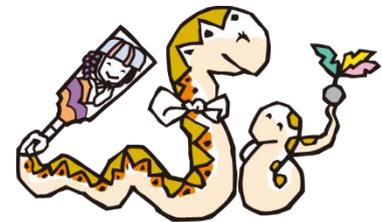
19日(日) 森の自然塾 9:20 エックス山中央

19日(日) 環境ひろば 10:00 国分寺市役所

19日(日) 防災推進の街づくり仲間の会
14:00 恋ヶ窪公民館

31日(金) 会報配布準備
13:30 恋ヶ窪公民館

31日(金) 多摩に歩く会会議(会報配布準備
終了後) 14:15 恋ヶ窪公民館



今年の干支(巳年)

野沢 森生

令和7年(2025年)の干支は、乙巳(きのとみ)です。多くの人にとって成長と結実の時期となる可能性が高いです。「乙」は未だ発展途上の状態を表し、「巳」は植物が最大限まで成長した状態を意味します。この組み合わせは、これまでの努力や準備が実を結び始める時期を示唆しています。年内には、早い人では具体的な成果が現れ始め、中には大きな結果を手にする人もいでしょう。

しかし、すべての人が同じペースで結果を得られるわけではありません。成長の速度は人それぞれであり、中には時間がかかる人もいます。そのため、2025年は辛抱強さが試される年にもなります。すぐに結果が出なくても、焦らず粘り強く取り組む姿勢が重要です。自分のペースを保ちながら着実に前進することで、最終的には望む結果に近づくことができます。



寄稿 アウトドアチャレンジ「野外力検定」

アウトドアチャレンジ協議会 小林 孝之助
国分寺にふるさとをつくる会とは指導者養成事業を通じて既に17年間にわたる関わりを持たせていただいております。NEALリーダーやインストラクター養成に対して、分割型という他の団体に例を見ない運営で、多くの有資格者を輩出されてきました。素晴らしいことだと思います。



ここ数年においては、平成21年に文部科学省委託事業として発足した当協議会主催の「野外力検定会」や青少年教育振興機構主催の「春・秋のキッズフェスタ」等にご奉仕いただいております。心より感謝申し上げる次第です。この事業は、自然体験活動を「やりっぱなし」ではなくきちんと「評価」する、継続的に外遊び習慣を得て、自ら「判断」し「決断」できることを目指しています。一般的に学業やスポーツの成績で評価されることはあっても、体験活動の評価基準は無いことから「野外力検定制度」を策定しました。年代に応じて「入門編」と「チャレンジ編」全国共通の「検定種目内容」を設定し、全国各地で今までに32都道府県、延べ172回開催、19,867人の参加者（令和5年度集計）を得て展開しております。一部の会場では、今まで参加して得た種目技能を、今度は「ジュニアリーダー」として指導的立場に関わる場面を設定しております。これは「教えること」で確実に自己肯定感が高まるという、過去の調査研究からも確認できております。

国分寺にふるさとをつくる会の皆さまにおかれましては、エクス山での事業でお忙しいとは存じますが、引き続きご支援賜りますようどうかよろしくお願いたします。



多摩に歩く会「晩秋の武蔵野を歩き 戦中・戦後の歴史のひとコマを訪ねる」

ふるさとの会会員 清水 みどり

12月5日、穏やかな日に、武蔵野に残る戦中・戦後の歴史の場所等を訪ねました。出発点の三鷹駅北口にある国木田独歩の碑をまず訪ねます。床には敷き詰めるようなどんぐりの実、‘山林に自由存す’の独歩のレリーフが迎えてくれました。紅葉の堀合遊歩道を北上、井の頭通りを越え、長く美しい、グリーンパーク遊歩道を進むと都立武蔵野中央公園。かつての中島飛行機の工場の跡地に、戦前、万人余を抱えていたという航空機製造工場の記念碑・遺構が処々に存在していました。戦後の一時期、国鉄の球場にもなりましたが使用期間は短命でした。次に徒歩圏内のNTT武蔵野研究開発センターの技術資料館を見学。近代的な設備の中で世界の通信の歴史、NTTの歴史を知り、この半世紀に飛躍的な通信技術と機器等の進歩があった事を展示が教えてくれました。事前に予約して入館し、展示物各々の説明を頂きました。戦闘機のエンジンを造る技術、能力を警戒され空襲の標的となった中島飛行機の地は、今は広々とした公園と高層住宅群。昭和の戦争を経て、今ある平和に感謝しました。



12月 森の自然塾 森の素材でクリスマスリースを作る

スタッフ 富村隆子

例年12月は人気のクリスマスリースを作ります。主材料となるマツカサやシダーローズ（ヒマラヤ杉の実）とは何なのか？どの様にして出来るのか？をパワーポイントによる映像と実物を示しながら説明しました。これらは鱗片の間で小さなタネを約2年の間 守り育てている球果です。

さて リースの製作に入ります。材料は、森や野で、豊かな自然の美しさや、不思議さ、自然の造形の面白さなどを楽しみながら、子供達自身で採集するのが理想的なのですが、残念ながらそれは現実的ではありません。

前もってスタッフの集めた材料は、松笠・シダーローズ（ヒマラヤ杉）などの様々の木の実はのほか、サワラ・ヒイラギ・チャノキなどの緑の小枝やノイバラの赤い実の小枝などがテーブルいっぱい。基本的な作り方と危険防止のための道具の使い方などの説明の後、子供達は自由に製作に入ります。様々なアイデアが浮かび、独創的で個性的な見事な作品がそれぞれ完成しました。最後に全員の素晴らしい作品を発表しあった時、私達は準備の苦勞をすっかり忘れしました。



国分寺市に
ふるさとをつくる会
ホームページ
QRコード



環境保全に配慮し、
人に、社会に、地球に
優しい製品及び
サービスを提供します

 **リオン株式会社**
<https://www.rion.co.jp/>

エクスやま
本社はX山に位置します

自然環境保護に賛同
賛助会員 TEL 042-321-5441

国分寺市日吉町4丁目13番2

中央システム技研(株)

代表取締役 川野 誠
(長野県下伊那郡出身)